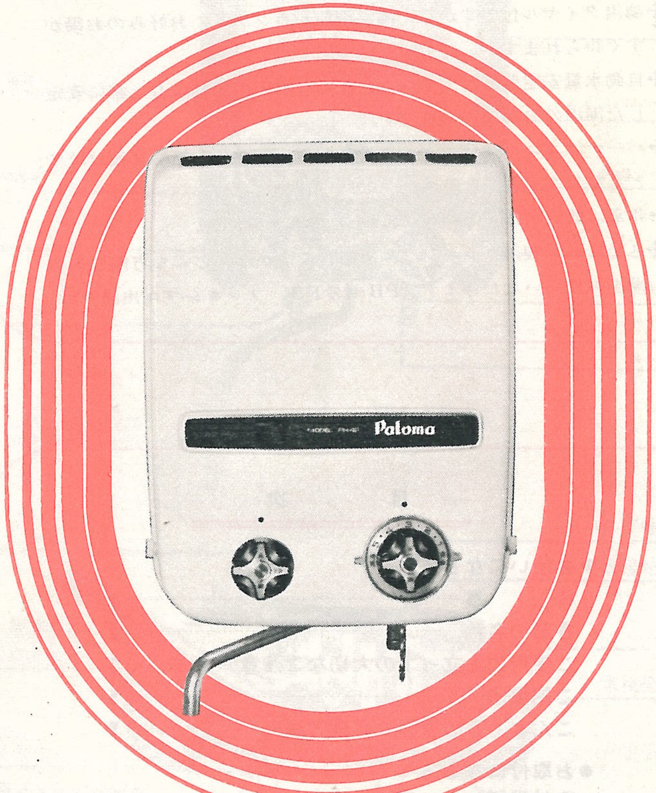
パロマガス湯沸器

瞬間式・圧電式

PH-4号F（標　準　出　湯　管　付）
PH-4号FS（フレキシブル出湯管付）



正しくお使いいただくには…

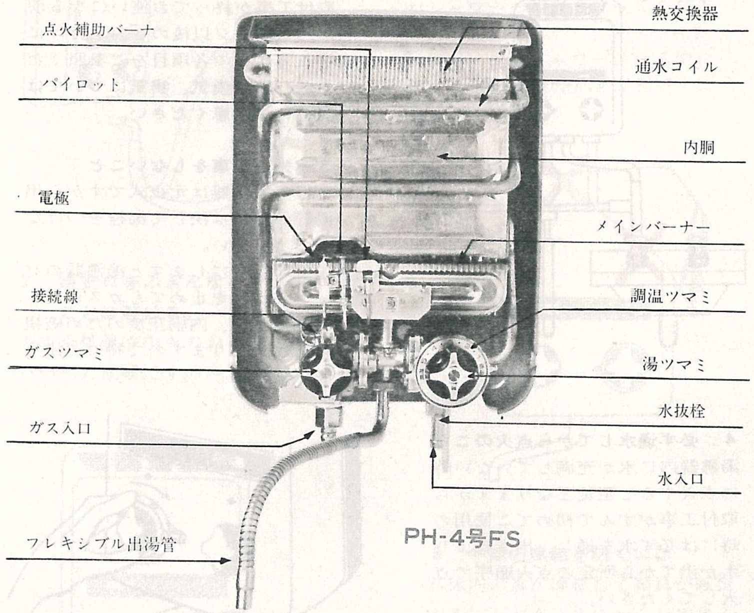
このたびパロマガス湯沸器をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。ご使用の前にこの説明書をご熟読の上、いつもすぐれた性能で、末長くご愛用ください。

特　　長

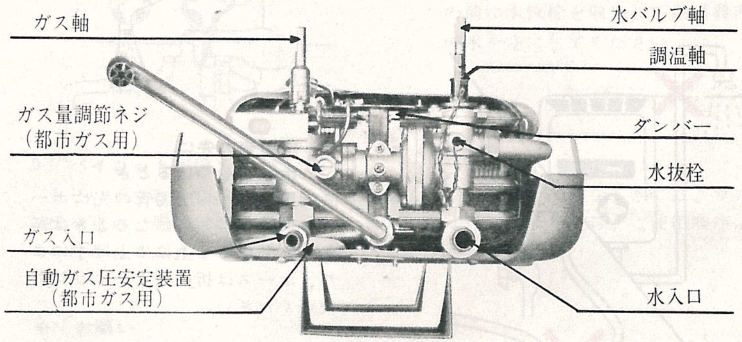
- ✣マッチも電池もいらない圧電点火、点火補助バーナ付ですから、点火は確実。
- ✣調温ダイヤル付ですから、湯温調節がカンタン、お好みのお湯がすぐ得られます。
- ✣自動水量安定装置付ですから、どんな水圧の変動にも、常に安定した湯温のお湯が得られます。
- ✣バーナはユニバーサルバーナですから、わずかな部品交換だけで、どんなガスでも完全燃焼。
- ✣非常に低い水圧（0.18kg/cm²以上）でも十分作動。
- ✣ステンレス製のフレキシブル出湯管ですから、どんな方向にもお湯をお使いいただけます。(PH-4号FS．フレキシブル出湯管付)

目　　次

●各部の名称



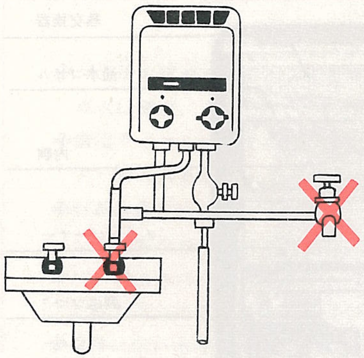
PH-4号FS



PH-4号F

● ご使用に先立っての大切なご注意

1．器具のガス表示がお宅でご使用するガスの種類があっているか確認。



2．湯沸器取付けについて

取付工事が終ってお使いになる前に、11ページ以後の「お取付けになる方へ」の各項目をご参照ください。**特に換気、排気については充分にご注意ください。**

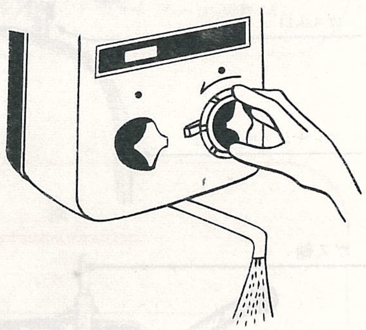
3．先止工事をしないこと

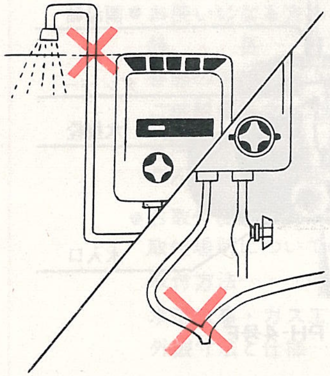
４号Ｆ湯沸器は元止式ですから出湯管の先には決して湯栓をつけないでください。

上記のようにしますと湯沸器のバーナーは湯を止めてもガスが消えませんから、内胴空焚のため破損の恐れがありますので特にご注意願います。

4．必ず通水してから点火のこと

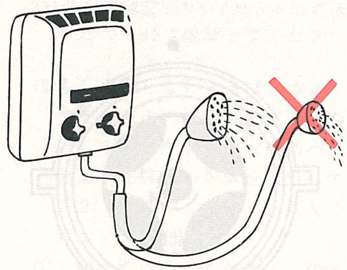
湯沸器内に水が充満していない時に点火すると空焚となりますから取付工事がすんで初めてご使用の時には必ず水を通し、出湯管より水が出てから所定の点火順序で点火してください。





5．出湯管の先に
ホースをつけるとき

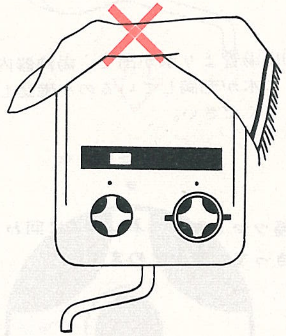
低圧用ですから出湯管の先にホースを付けてご使用になるときは器体の最上部より上には上げずにまた、ホースは折曲げないようにお使いください。



6．シャワーにお使いになるとき

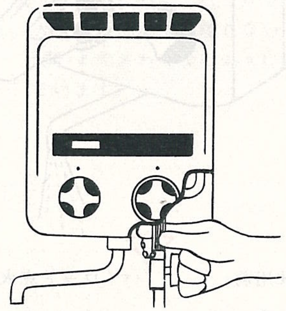
シャワーにご使用になるときは毎分約５ℓ位のお湯のよく出るようなシャワーヘッドを使ってください。

パロマハンドシャワー、ハス型シャワー（別途販売）をご利用ください。



7．排気口をふきんなどでふさぐ
ことは避ける。

不完全燃焼や出火のおそれもあり、たいへん危険です。



8．冬期の凍結を防ぐには

器体内の水が凍結して器具が破損することがありますからおやすみの前に水抜栓を取外して湯沸器内の水を空にしてください。

9．パイロットが消えたら

もしパイロットが消えていたり、生ガスが洩れているようなときには、ガス栓を止め、周囲にガスがなくなるまで、しばらく持ってから、ご使用順序にしたがって点火してください。

※　お願い

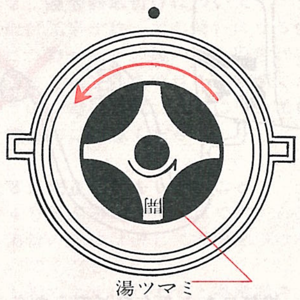
ご使用中にガスのにおいがしたり、排気に臭気が感じられるときは、事故の危険がありますので、すぐ使用を中止して取扱業者にご連絡ください。

● ご使用方法

※取付工事が終りましたら、次の順序でご使用ください。

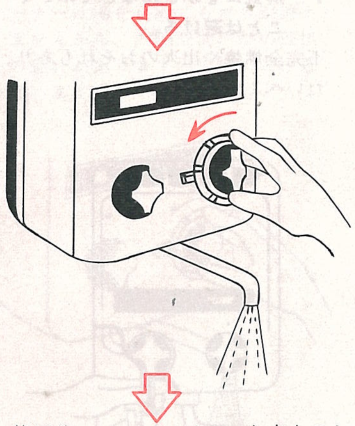
1．通水の確認

(1)正面右側の湯ツマミを左へ1回以上イッパイにまわしてください。



(2)出湯管より水が出て、湯沸器内に水が充満しているのを確認してください。

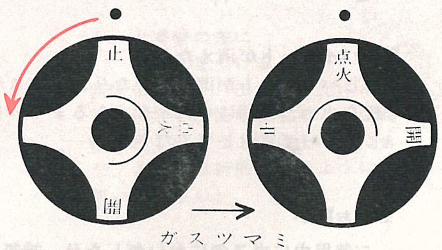
(3)湯ツマミを右へイッパイに回わしきって、水を止めます。



2．①ガスツマミでパイロットに点火

(1)正面左側のガスツマミを左へまわしてください。

(2)左へ90度ぐらいにまわしますと「点火」の所で一旦止まり、手を離すと、**「カチン」**と音がしてパイロットに点火します。

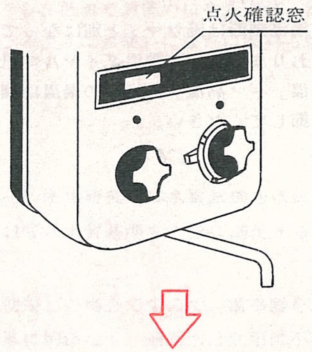


3．パイロット点火の確認

(1)点火確認窓よりパイロットに点火したのを必ず確認してください

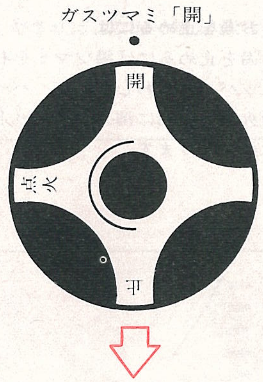
(2)もし点火しないときは、ガスツマミを点火の位置にして4秒ないし5秒程押し、点火補助バーナより配管中の空気を放出して「2」の操作を繰返すと点火できます。

注・初めて点火するときは、10秒～20秒押し続けてください。



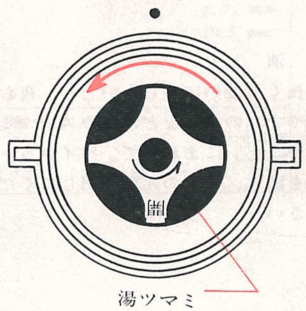
4．ガスツマミを「開」にする

注・安全のために、パイロット点火でいったん手を離さないと、「開」までまわらないようになっています。



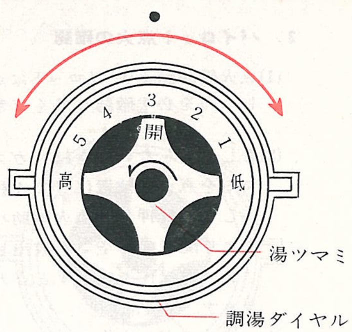
5．出　湯

湯ツマミを左へ1回以上イッパイにまわせば、いつでもお湯がでます。



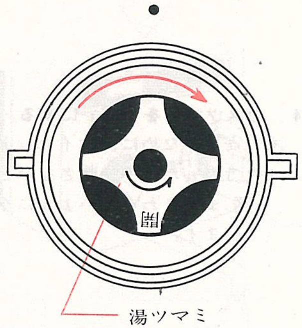
6. 湯温調節

湯温調節は湯ツマミと別になっておりますので、調温ダイヤルで「低温」～「高温」お好みの湯温に調節してください。



7. お湯を止めるには

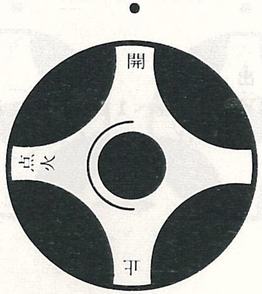
お湯を止めるには湯ツマミを右へイッパイに回わしきると、バーナの火は自動的に消えパイロットの火のみ残ります。



8 .消　　火

長くお使いにならないとき、夜おやすみのときなどは、ガスツマミを「止」にまわして、パイロットを消し、ガスの元栓も閉じてください。

消火のとき



ガスツマミ

9 . 夏期でも便利にお使いください

湯沸器は冬の専有物ではありません。夏でも、低温でお使いになる方法。例えば、シャワー・行水などがあります。このようにお使いになれば器具も痛まず、寿命を長くします。

10. お湯は飲用できる

湯沸器のお湯が飲用に適するかどうか、公立の衛生研究所に水質試験を依頼した結果、この湯沸器のお湯は厚生省令第11号の水質基準を十分に満足するものであり飲用にも差しつかえありません。

但し、この試験結果は飲用に適した原水を使用した場合ですので、湯沸器を通過する原水が飲用に不適な場合は、湯沸器に関係なく、通過水は飲用に不適になりますのでご注意ください。

また、長時間滞留した水は流し捨ててお使いくだされば、なお一層安心です。

受付番号 2512 号

試　験　成　績　書

受付年月日　昭和 45 年 3 月 2 日
依頼者名　(株)パロマ
依頼者住所
試　　料　湯沸器通過水(PH4号F型)(水温85°C)
試験項目　**飲料用簡易試験**　銅　鉛

試験成績

色度	5度以下	鉄	ppm
濁度	2度以下	硬度	ppm
pH (水素イオン濃度)	6.8	マンガン	ppm
アンモニア性窒素	検出しない	蒸発残留物	ppm
亜硝酸性窒素	検出しない	シリカ	ppm
硝酸性窒素	検出しない	酸消費量(pH1.8)(Mアルカリ度)	ppm
塩素イオン	6.0 ppm	銅	0.02 ppm
過マンガン酸カリウム消費量	3.1 ppm	鉛	<0.005 ppm
一般細菌 (1 ml 中)	0		
大腸菌群 (50 ml 中)	検出しない		

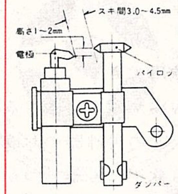
水質規準に適合する

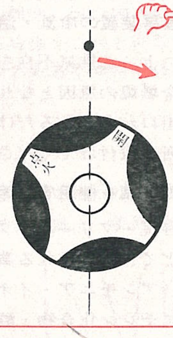
昭和 45 年 3 月 2 日に提出された試料による試験成績は上記のとおりです

45. 4. -4

名古屋市衛生研究所長　　河　野　一　郎　名古屋市衛生研究所長

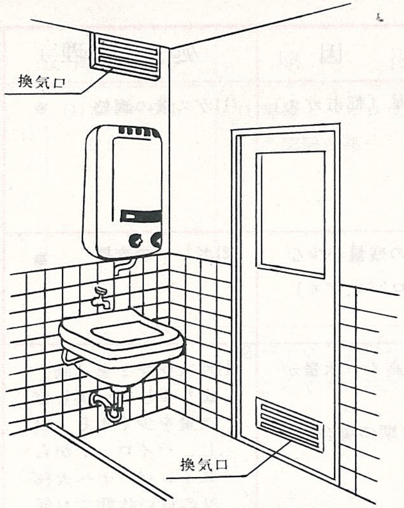
● こんなときの原因と処理方法

故障状況		原因	処理
(1)パイロットに点火しない	(1)スパークしない	(1)電極とパイロットとの間隔が悪い	(1)下図のようにする 
		(2)パイロット以外のところでスパークする	(2)パイロット以外のところでスパークする部分の距離を8mm以上にする
		(3)電極の汚れ	(3)掃除する
	(2)スパークするがパイロットに点火しない	(1)配管中の空気の放出不足	(1)ガスツマミを「点火」の位置にして4～5秒押して配管中の空気を出す
		(1)パイロットノズルつまり	(2)販売店へ連絡 ※
(2)メインバーナの点滅が不安定		(1)水圧が足りない	(1)〔上水道〕配管を太くするか途中の抵抗を少くする〔自家用ポンプ〕スイッチで圧力を調整

故障状況	原因	処理
(3)高温にしても湯がぬるい	(1)ガス不足〔都市ガス〕	(1)ガス量の調整 ※
	(2)ボンベの残量が少ない〔プロパンガス〕	(2)ボンベの交換 ※
(4)低温にしてもお湯が熱い	(1)水温が高く、水量が少い〔特に夏期の場合〕	(1)ガスツマミを「開」より少し右へ戻しガス量を少くする 但し、パイロットからメインバーナへ火移りの良い状態でお使いください 
	(2)ガス量が多い〔都市ガス〕	(2)ガス量調整ネジ（2ページ）でガス量を絞る

印の場合、ご自分の手で簡単にできます。 ※印の場合またはサービスを依頼されるときは、お買求めになった販売店へご連絡ください。

●取付場所についてのご注意



1．換気の良い場所を選んでください

ガスの完全燃焼には相当多量の新鮮な空気が必要ですので、狭い部屋に取付けるときは、換気に十分注意してください。換気が悪いと不完全燃焼を起し、衛生上・保安上によくありません。

■下記のような箇所に取付ける場合は、必ず左図のように換気口(21×12cm以上）を設けてください。

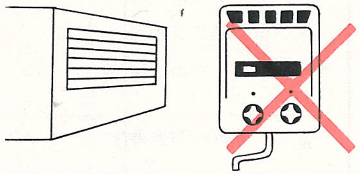
(1)狭く換気の悪い部屋

(2)冷暖房機使用による密閉された部屋

2．不完全燃焼を誘因する次の場所での取付けは避けてください

(1)冷暖房装置の冷風・温風の吹出口付近

風によって排気不良を起し、不完全燃焼の原因となりますから吹出口からできるだけ離れた箇所に取付けてください。



(2)特殊薬品を使用する場所

美容院・クリーニング店・工場などで、使用される業務用薬品（アンモニア・イオウ・塩素・エチレン化合物・酸類など）を湯沸器のある部屋で使用すると、気化した薬品が空気と一緒に、湯沸器の燃焼室に吸引されて分解し、器具を急速に腐蝕させ、不完全燃焼の原因となります。この場合は、先止式か貯蔵式湯沸器を別室に取付けて、給湯配管をしてください。



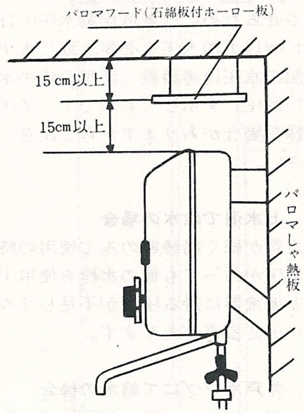
(3)浴室内での取付

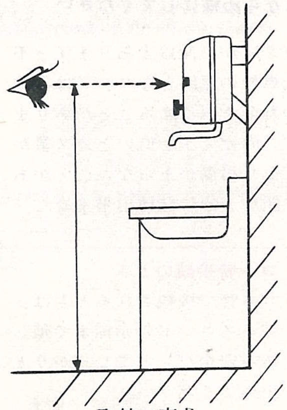
●取付方法

ガス湯沸器の設置については、火災予防条例により基準が示されていますので、各地の条例に基いて取付工事をしてください。

1．湯沸器の上部と天井やたな等の可燃性部分との距離は60cm以上の間隔をおいてください。。
60cm以上ないときは右図のようにしてください。
パロマのしゃ熱板・フードや取付金具（別途販売）をお使いいただければ安全です。

60cm以内のときは



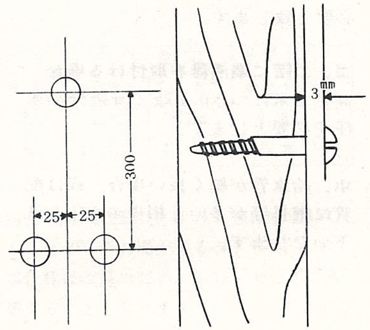


取付の高さ

2．湯沸器の周囲15cm以内の可燃性の部分は石綿板やこれと同等以上のしゃ熱性のある不燃材で被覆してください。

3．取付けの高さ
点火確認窓の高さでおよそ目の高さ位の位置が取扱上一番便利です。

4．湯沸器の正味重量は5.5kgあります。柱か又は角板をお取付けの上右図寸法に下孔（キリ孔）をあけ上部1本のみは右図のように附属の木ねじを3㎜スキマをあけてねじ込み湯沸器を掛けてから下部は2本の木ねじでしっかりと締付けてください。



ビス取付寸法　　ビス取付図

●水道工事

給水の水圧について

ガスの自動点滅は水圧を利用して点滅させておりますから自動装置を作動させるためには最低作動水圧0.18 kg／cm²以上の水圧を必要と致します。上記の水圧は湯沸器ご使用の時の水圧（動圧）を示したものです。又次の様な場合がありますからご注意ください。

イ．上水道で給水の場合

給水管が細く湯沸器のみご使用の時は水圧があっても他の水栓を使用すると湯沸器に掛る圧力が不足してガスが消える事があります。

ロ．井戸ポンプにて給水の場合

井戸ポンプのモーターが動いている時は水圧が十分あってもモーターが止ってタンク内の圧力が下った場合は水圧は不足することがあります(タンクの圧力スイッチを高圧に調整してください。)

ハ．高架水槽より給水の場合

水槽の底の高さから湯沸器の頭部（キャップ)迄の高さが 1.5m 以上を必要と致します。

ニ．二階に湯沸器を取付ける場合

高さ１米につき0.1 kg / cm²余分の水圧を必要とします。

ホ．給水管が細く長い場合、或は配管に継目等が多いと相当の水圧が低下いたします。

●ガス工事

１．都市ガスの場合

配管の太さは½B以上のガスの十分でる配管にしてください。

２．L.P.ガスの場合

ボンベの調整器の圧力は必ず 280 mm水柱としてください。尚調整器は湯沸器その他ガス器具の合計消費量を十分満たす容量の大きさのものをご使用下さい。

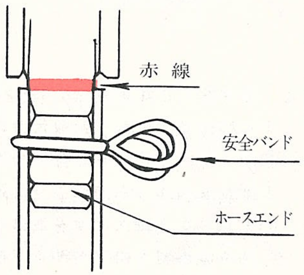
焔の長さは40～50mmとなります。

註．工業用中高圧の調整器はご使用にならぬ様にしてください

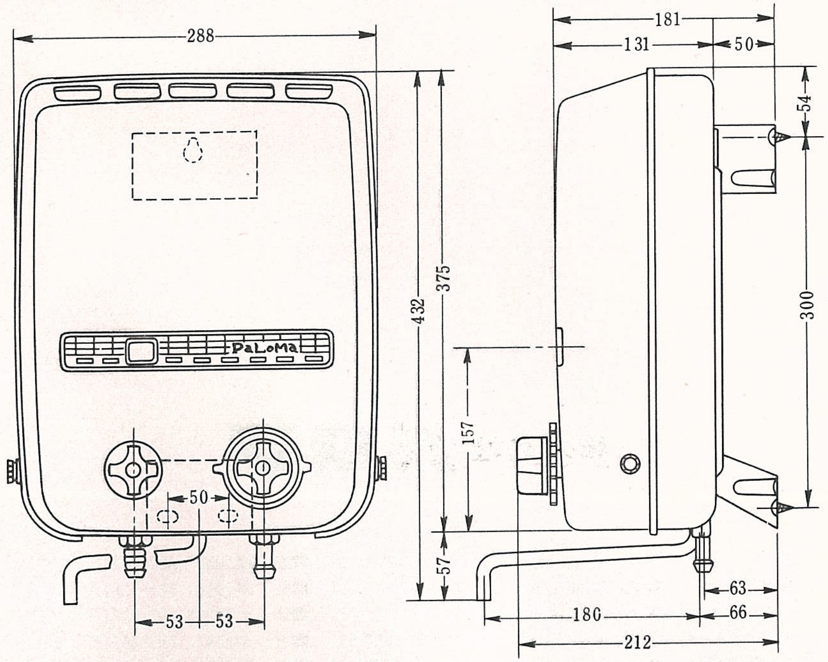
※ガス圧が上記以上ありますと不完全燃焼の原因となり、又は湯沸器の寿命を短くすることがあります。尚ガス圧が低いとガス量が少くなり湯温が上らないことがあり性能が十分に発揮出来ません。

ゴム管接続のとき

ゴム管で接続されるときは、ホースエンドの赤線まで差し込み安全バンドでしっかりと止めてください。



●外観寸法と仕様



●仕　　様

型　式	寸　法（cm）			能力(上昇温度ℓ/分)			給　水	ガ　ス　接　続		最低作	重量
	高	巾	奥行	25℃	40℃	55℃	接　続	都市ガス	L.P.ガス	動水圧	
PH-4号F 4号FS	43	29	21	4.4	2.8	2.0	13 mm	13mm ホース口	9.5mm ホース口	0.18 kg／cm²	5.5 kg

毎　時　ガ　ス　消　費　量	
都市ガス（標準インプット）	L.P.ガス（12,000Kcal/時）
8,400Kcal/時	0.64kg/時

※毎分出湯量25℃上昇のときは水温15℃ならば40℃のお湯がでることを示します。本仕様は改良のため、お知らせせずに変更することもあります。

株式会社パロマ

本社	〒467 名古屋市瑞穂区桃園町24	☎名古屋(052) 822-1111大代表
札幌営業所	〒065 札幌市東区北20条東1丁目	☎札幌(011) 721-7281代表
仙台営業所	〒983 仙台市原町若竹字若竹1番地	☎仙台(0222) 57-5561代表
東京営業所	〒153 東京都目黒区青葉台1丁目28番9号	☎東京(03) 719-4621代表
名古屋営業所	〒467 名古屋市瑞穂区桃園町24	☎名古屋(052) 822-1111大代表
金沢営業所	〒920 金沢市堀川町6番6号	☎金沢(0762) 63-5416代表
大阪営業所	〒543 大阪市天王寺区勝山通り2－96	☎大阪(06) 779-6551代表
広島営業所	〒730 広島市西蟹屋町3丁目8番12号	☎広島(0822) 62-9261代表
高松営業所	〒760 高松市多賀町2丁目7番18号	☎高松(0878) 31-9108代表
福岡営業所	〒815 福岡市南区高宮2丁目1番28号	☎福岡(092) 53-7766代表

出張所および駐在所　釧路・旭川・函館・青森・秋田・盛岡・郡山・宇都宮・群馬・千葉・静岡松本・岐阜・豊橋・津・新潟・富山・福井・京滋・奈良・和歌山・姫路・松江・岡山・福山・松山・高知・山口・北九州・熊本・大分・長崎・鹿児島・沖縄

W.L.S